

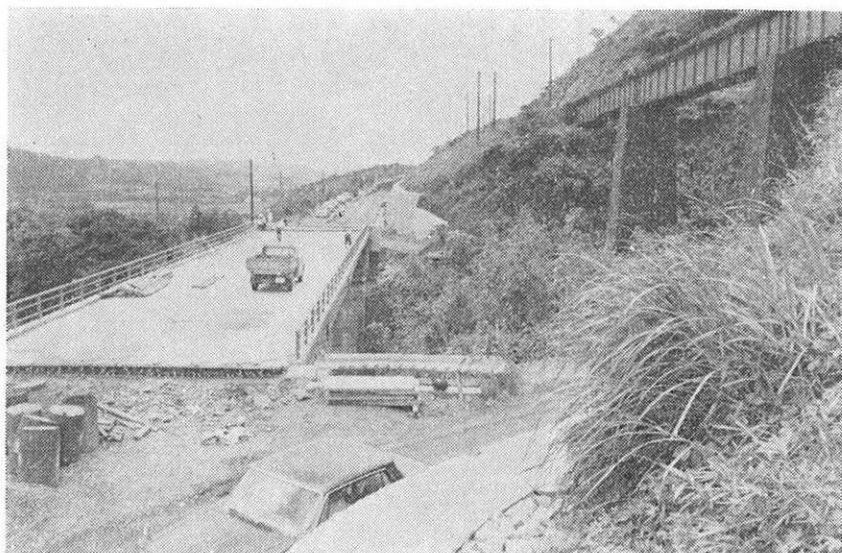
線延長五十四歳、幅五・五歳）
この区間は、日本道路公団が有料道路として、総工事費約二十五億円で三十六年一月城山から九重町牧の戸までの熊本県側二・十一・八歳を着工し、現在改良を終り、舗装中であるが、来春一月には完工の見込みである。

続いて三十七年五月、牧の戸から湯布院町水分峠までの大分県側三十二歳を着工し、これまた来秋まで完工しようと同公団福岡支社で懸命の努力が続けられている。

産業と観光の道

この道路完成後は別府から三角までは三時間半余りで走破することができ、鉄道輸送から道路利用に大幅な転換があるだろう。観光面では「この道路の開発は、ねむっていた山と海の宝庫をひらき、九州の産業、観光に新しい姿を求めよう」ともいわれ、沿線の飯田高原長者原、九重連峰、瀬の本、大観峰、菊池溪谷、小堀高原というように、従来の阿蘇に加えた一連の観光資源は、さらに天草、雲仙に短時間に結ばれることにより、内外の観光客の激増が予想され、一大飛躍が期待される。

さらに産業資源の開発については、阿蘇特定地域の総合開発と一体となって、この沿線の森林資源、鉱業資源の開発……これまでも右の鉄橋下を廻っていた道路を、ここてまっすぐ直す。



発とあわせて、酪農、草地改良、農産加工等の諸事業は急速に進められることになる。

このように、かねて県民あげて熱望していた一級国道五十七号線の昇格が実現し、この路線の改修は、一國としてふさわしい品位と構造をかね備えた道路として、その工事の工程はさらにスピード・アップされる。

しかし一方では、最近の道路事業に関連する用地、家屋等の補しよう問題で工事が遅延するケースが非常に多くなり、このことにより、予算が他地区に廻されるおそれもあり、関係市町村をはじめ地域住民の方々の、より一層のご協力をお願いする次第である。

海にかける五つの橋

天草架橋

昨年の三月待望久しかった「天草架橋」が、日本道路公団の有料道路事業として決定された。

よう。

本県ではこの大事業の起工を記念し、同年七月三日高松宮殿下の御台臨を仰ぎ、大矢野町で盛大な起工式を承行し、それからほぼ一年。

工事の進みぐあい

この計画は天草島のおくれをとりもどし同島を本土並みに発展させるため、宇土半島の三角町から大矢野島を通り、松島町まで五つの橋をかけて、交通連絡の不便を解消し島の産業を発展させようというものである。決定にいたるまでの経過は省略し、現在までの架橋事業の進みぐあいについて述べ

三十七年三月道路公団福岡支社は三角町に天草連絡道路工事事務所をつくって工事の推進にあたられているが、県でもこれに協力するため、同九月同町に天草架橋連絡事務所を設け、公団の委託により用地や家屋等買収や補しようその他渉外関係を手伝っているが、既に第一号橋の取付け道路関係は終り、現在第二、三、四、五号橋関係の接し方については、公団側の事業の状況は、昨年以來架橋地

(32頁へつづく)

いずれも世界のトップ・レベル

五つの橋のはなし

▼熊本をあとに、宇土から右折宇土半島の海岸沿いに車を走らせると三角町：国道五十七号線から離れて、三角岳を割った新装道路（現在工事中）を進むと第一号橋。対岸は大矢野島、飛岳がそびえ立っている。

▼橋の長さは五〇一歳、幅六歳強、その工費は八億一千万円余りで、実に総工費の三八%を占めている。

の先輩はアメリカのミシシッピイ川にかかっているが、この1号橋の方がひとまわり大きく、橋脚間の長さは三百歳、高さ四十二歳。橋の下を一万トンの船がらくに通れる。

▼大矢野島を縦断すれば、浦越瀬戸にかわる第二号橋で永浦島へ渡る。右左に樋合、高峯、千束蔵々の島々をはじめ、大小の島が波に浮んでいる。

長さ二四九・一歳、橋脚間百五十六歳、高さ十七歳。このタイプでは、先年宮崎県の五箇瀬川にかかったのが日本一だったがこの2号橋がとってかわった。

▼永浦島を縦断、つぎは3号橋を渡って大池島、さらに4号橋を経て前島に渡る。このあたりが「天草松島」である。

▼3号橋は三百五十一歳。4号橋は五百十歳。タイプはともにデビダーク式コンクリート橋。

橋脚は百六十歳と百四十六歳わが国では橋脚六十歳位だが普通。これまでの水帯を大きくぬくわけで、欧米諸国のものに迫る世界でも最高水準の橋だ。

▼前島から5号橋を渡って上島の松島町合津に出る。この5号橋は百七十七・七歳。パイプ・アーチ橋で、型は長崎県の西海橋と同じだが、パイプをつかったのは、わが国では珍しい。

■1号橋 五〇一歳

■2号橋 二四九・一歳

■3号橋 三五一歳

■4号橋 五一〇歳

■5号橋 一七七・七歳

